地域課題・ニーズシート

整理番号	J	団体名	広島県廿日市市 環境共生課	検討の段階	■構想　□ 調査・検討 □ 事業化検討
取り組みたい分野		公共施設への太陽光発電導入・LED 化／自然環境保全での企業連携			
関連する地域課題		公共施設の老朽化・統廃合／光熱費高騰による財政負担／地域経済の活性化			

①解決したい課題

重点対策加速化事業の終了後も、公共施設への太陽光発電の導入を続けられる手法を見つけたい

② 主に相談したいこと（提案先の指定にはこの課題番号をお使いください）

課題番号	相談したいこと	求めている情報・提案の例
J－1	**交付金に頼らない導入手法**	交付金に頼らず、現在の電気料金と比べて採算が合う方法で公共施設へ太陽光発電を導入する手法と、その費用感（調査検討から導入までの事業スキームを含む）。対象施設は小中学校、市民センター等。
J－2	**公共施設の LED 化**	ESCO 事業の対象外となった倉庫・トイレなど小規模な箇所を、まとめて効率よく更新する手法と費用（一括発注など）
J－3	**自然環境保全での連携**	自然共生サイトの登録を目指す「おおの自然観察の森」の保全活動への協賛・参加など、環境意識の高い企業との連携

上記に限らず、課題の解決につながるご提案を幅広く歓迎します。

③想定される連携先の例（これに限りません）

PPA 事業者、太陽光発電・ソーラーカーポートの施工事業者／LED 照明の施工事業者、ESCO・リース事業者／自然環境の保全活動や CSR に取り組む企業・団体／小売電気事業者、金融機関

④ 検討の状況・留意事項

・提案内容を踏まえ、今後の予算化に向けて検討します
・重点対策加速化事業（令和 10 年度まで）を活用しつつ、終了後も続けられる手法を検討します
・LED 化は、公共施設を管理する部署と連携して検討します
・地元企業の参画が望ましいですが、提案企業の所在地は問いません

⑤背景・現状

・地球温暖化対策実行計画で、公共施設への太陽光発電の最大限の導入と、LED 化 100%を目標に掲げている
・重点対策加速化事業の PPA では、交付金で初期費用を下げても現在の電気料金を上回る場合がある
・屋根への設置は防水工事や統廃合との調整が必要で、学校等の一部の屋根は屋根貸しの太陽光に利用済み

⑥これまでの取組

・民間提案制度をきっかけとした ESCO 事業により、一定規模以上の施設の LED 化を実施
・重点対策加速化事業を活用し、地域新電力と連携した PPA で公共施設に太陽光発電を導入
・庁内照会により、施設ごとの LED 化の状況を調査済

【お問合せ先】地域脱炭素中国地方版マッチングイベント事務局（備前グリーンエネルギー株式会社内）
E-mail：bge@bizen-greenenergy.co.jp　TEL：0869-63-3600